

育ちよ！鏡野のようきんこーず



『学校は何するところ？』

よく私が子どもたちに問いかける言葉です。今年は全校朝の会で尋ねてみました。

「勉強するところじゃ。」

「友達と遊ぶところかな。」

「きまりをまもるところ？」等々。

子どもたちからは、実にいろいろな答えが返ってきて大変楽しいものです。

この問いかけへの正解なんてもものはないと思うのですが、

「じゃあ、先生は何するところだと思うん？」

なんて聞かれることがありますから、私なりに自分の答えをもつようになっています。

私の答えは、「自分を好きになるところ。」です。これって簡単なことのようにですが、結構難しいことのような気がしています。

本来、学校は楽しいところであってほしいし、そこで過ごすことによって自分のいいところにたくさん気づいて、自分のことが好きになれる

ところであってほしいと思うのですが、現実にはどうでしょうか。最近、学校にまつわるニュースなどを見てみると、もしかしたら学校で過ごす時間が子どもたちの自信をなくさせて、どんどん自分のことを嫌いにさせてしまっている、そんな子どもたちも世の中には結構いるのではないかと、残念に思っています。

学校という小さな集団、同じような価値観を持った集団の中で、人の小さな違いを比べて優越感にひたたり、逆に劣等感をもってしまったりするのでなく、ちょっと前の自分と比べて、「こんなことができるようになった。」「これからはこんなことをがんばろう。」なんて素直に喜んだり思えたりするようになったら、少しでも自分のことが好きになれるんじゃないかなって感じています。

「学校は何するところ？」
「自分を好きになるところ。」

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

奥津小学校 岡部雅弘



のびのびひろば 園外保育 楽しかったね

(郷幼稚園)

郷幼稚園では、9月5日にバスに乗って園外保育に行きました。鏡野ドームを見てから図書館へ行き、お姉さんに絵本をゆったりと読んでもらいました。とても上手に読んでくださり、子どもたちも聞き入っていました。最後はおまかかねのお母さん方のミニコンサートでした。フルートやピアノのとてもきれいな音色に子どもたちもうっとり聞いており、最後に子どもたちのよく知っている「崖の上のポニョ」の歌を大合唱しました。とても満足そうな子どもたちでした。



ここは
どうぶつ
のしよかん
でーす



すてきな音色を聞かせてもらいました



すてきな曲を
ありがとう

みんなでさんぽの
うたをうたったよ



帰りのバスでは
ポニョの大合唱

